

園名	あそか保育園
日時	令和6年11月

1, 活動テーマ

<テーマ>

1歳児・・・落ち葉ってどんなだろう。触ってみよう聞いてみよう。

<テーマ設定理由>

さまざまな絵本を見て、音から連想される表情や仕草を楽しんできました。今回は自然に鳴る音を感じてみようと思った。

2, 活動スケジュール

- ・落ち葉やどんぐりなどの自然物を遊びに取り入れる。
- ・散歩で様々な色形の葉を見たり、葉の上を歩いてみよう。
- ・園庭や公園の葉をたくさん集め、遊んでみよう。

3, 活動のために準備した素材や道具、環境設定

- ・落ち葉やどんぐり、まつぼっくりなどの自然物
- ・河川敷へ散歩に行く
- ・タライ ・桜とイチョウの落ち葉

4, 探究活動の実践

<活動内容>

- ・保育士と一緒に落ち葉を拾い集めたり、ままごとに使ったりする。
- ・散歩の道で、落ち葉が集まっている箇所があり歩いてみる。
- ・たくさんの葉を前にして、どのようにして遊ぶか。「音」に関連する言葉や仕草が出てくるか、また保育士が発することが仕草として見られるか。

<自然物を遊びに取り入れよう>
秋になり様々な自然物で遊んできました。どんぐりを振ってみると音が鳴らなくても振動で「音がする」と感じていました。松ぼっくりや葉っぱをバケツの中で混ぜると「音がする」と気付いていました。



<散歩先での気付き>
地面一杯に広がっている落ち葉を見つけ、「わ〜い」と言いながら歩いたり走っていました。葉っぱの山を作り、上に立ってみました。保育士が「どう?」と聞くと「ふかふか」と言っていました。



<たくさんの落ち葉で遊ぼう>
はじめは、両手に大事そうに抱えていましたが、次第にダイナミックに舞い上げたり他の場所へ運んでいました。遊ぶ中で保育士が「どんな音?」と聞くと「カサカサ」「バラバラ」など言っていました。タライの中に葉を入れお風呂にして遊ぶと、手で触ったり、保育士が「バタバタ」と言うのを足で動かしていました。



5, 振り返り

<振り返りによって得た保育士の気づき>

落ち葉遊びで1歳児が自分で音を見つけることは難しいので、今回の遊びの中では保育士が子ども達に投げかけてみました。そうすると、子ども達から「カサカサ」「バラバラ」などの音に関わる言葉が出ていました。また、タライの落ち葉のお風呂では、保育士が「バタバタ」と言うと水遊びの時のバタ足と同じ音だと気づき、連想させ、楽しんでいました。